

平成 21 年 6 月 17 日

各 位

会 社 名 株式会社 ベルーナ
 代表者名 代表取締役社長 安野 清
 (コード番号 9997 東証第1部)
 問合せ先 管 理 本 部 長 須藤 滋
 (TEL. 048-771-7753)

(訂正)「平成 20 年 3 月期 決算短信」の一部訂正に関するお知らせ

平成 20 年 5 月 2 日に発表いたしました「平成 20 年 3 月期 決算短信」および平成 20 年 6 月 6 日に発表いたしました(訂正)「平成 20 年 3 月期 決算短信」の一部訂正に関するお知らせについて、記載内容の一部に訂正すべき事項がございましたのでお知らせいたします。なお、訂正はキャッシュ・フロー計算書に記載されている箇所であり、損益の訂正はありません。

記

〔訂正箇所〕

訂正箇所には下線を付しております。

I 平成 20 年 5 月 2 日発表 平成 20 年 3 月期 決算短信

・1 ページ

1. 20 年 3 月期の連結業績(平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日)

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

< 訂正前 >

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20 年 3 月期	<u>△12,519</u>	<u>△8,243</u>	11,926	17,222
19 年 3 月期	△5,964	△8,539	20,703	26,385

< 訂正後 >

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20 年 3 月期	<u>△11,119</u>	<u>△9,642</u>	11,926	17,222
19 年 3 月期	△5,964	△8,539	20,703	26,385

・4ページ

1. 経営成績

(2) 財政状態に関する分析

② 当該事業年度のキャッシュ・フロー概況

< 訂正前 >

(単位: 百万円)

	前連結会計年度	当連結会計年度	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	△5,964	<u>△12,519</u>	<u>△6,554</u>
投資活動によるキャッシュ・フロー	△8,539	<u>△8,243</u>	<u>296</u>
財務活動によるキャッシュ・フロー	20,703	11,926	△8,777
現金及び現金同等物に係る換算差額	13	△421	△434
現金及び現金同等物の増減額	6,212	△9,256	△15,469
現金及び現金同等物の期首残高	19,960	26,385	6,424
新規連結子会社の現金及び現金同等物の期首残高	212	93	△118
現金及び現金同等物の期末残高	26,385	17,222	△9,163

当連結会計年度末における連結ベースの現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末比 9,163 百万円減の 17,222 百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において営業活動により使用した資金は 12,519 百万円 ですが、これは、営業貸付金が増加した事が主な要因です。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における投資活動により使用した資金 8,243 百万円 は、有形固定資産取得が主な要因です。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において財務活動により取得した資金は 11,926 百万円となりました。これは㈱サンステージ等の借入金が増加した事によるものです。

< 訂正後 >

(単位: 百万円)

	前連結会計年度	当連結会計年度	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	△5,964	<u>△11,119</u>	<u>△5,155</u>
投資活動によるキャッシュ・フロー	△8,539	<u>△9,642</u>	<u>△1,102</u>
財務活動によるキャッシュ・フロー	20,703	11,926	△8,777
現金及び現金同等物に係る換算差額	13	△421	△434
現金及び現金同等物の増減額	6,212	△9,256	△15,469
現金及び現金同等物の期首残高	19,960	26,385	6,424
新規連結子会社の現金及び現金同等物の期首残高	212	93	△118
現金及び現金同等物の期末残高	26,385	17,222	△9,163

当連結会計年度末における連結ベースの現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末比 9,163 百万円減の 17,222 百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において営業活動により使用した資金は 11,119 百万円 ですが、これは、営業貸付金が増加した事が主な要因です。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における投資活動により使用した資金 9,642 百万円 は、有形固定資産取得が主な要因です。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において財務活動により取得した資金は 11,926 百万円となりました。これは㈱サンステージ等の借入金が増加した事によるものです。

・15 ページ（平成 20 年 6 月 6 日発表（訂正）「平成 20 年 3 月期 決算短信」の一部訂正に関するお知らせ 5 ページ）

4. 連結財務諸表

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

< 訂正前 >

		前連結会計年度 (自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 19 年 3 月 31 日)	当連結会計年度 (自 平成 19 年 4 月 1 日 至 平成 20 年 3 月 31 日)
区分	注記 番号	金額 (百万円)	金額 (百万円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー (省略)			
その他流動資産の増加額		△897	<u>△2,003</u>
仕入債務の減少額		△398	△2,480
その他流動負債の増加額 (△減少額)		1,314	△1,476
その他固定負債の増加額 (△減少額)		△133	△93
その他 (△減少額)		△221	706
小計		△301	<u>△6,461</u>
利息及び配当金の受取額		314	390
利息の支払額		△218	△408
法人税等の支払額		△5,759	△6,039
営業活動によるキャッシュ・フロー		△5,964	<u>△12,519</u>

< 訂正後 >

		前連結会計年度 (自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 19 年 3 月 31 日)	当連結会計年度 (自 平成 19 年 4 月 1 日 至 平成 20 年 3 月 31 日)
区分	注記 番号	金額 (百万円)	金額 (百万円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー (省略)			
その他流動資産の増加額		△897	<u>△603</u>
仕入債務の減少額		△398	△2,480
その他流動負債の増加額 (△減少額)		1,314	△1,476
その他固定負債の増加額 (△減少額)		△133	△93
その他 (△減少額)		△221	706
小計		△301	<u>△5,062</u>
利息及び配当金の受取額		314	390
利息の支払額		△218	△408
法人税等の支払額		△5,759	△6,039
営業活動によるキャッシュ・フロー		△5,964	<u>△11,119</u>

4. 連結財務諸表

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

< 訂正前 >

		前連結会計年度 (自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 19 年 3 月 31 日)	当連結会計年度 (自 平成 19 年 4 月 1 日 至 平成 20 年 3 月 31 日)
区分	注記 番号	金額 (百万円)	金額 (百万円)
Ⅱ 投資活動によるキャッシュ・フロー (省略)			
投資有価証券の売却による収入		4,734	<u>3,322</u>
貸付による支出		△850	△3,513
貸付金回収による収入		70	2,750
その他の投資による支出		△427	△1,430
その他の投資の回収による収入		36	315
投資活動によるキャッシュ・フロー		△8,539	<u>△8,243</u>

< 訂正後 >

		前連結会計年度 (自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 19 年 3 月 31 日)	当連結会計年度 (自 平成 19 年 4 月 1 日 至 平成 20 年 3 月 31 日)
区分	注記 番号	金額 (百万円)	金額 (百万円)
Ⅱ 投資活動によるキャッシュ・フロー (省略)			
投資有価証券の売却による収入		4,734	<u>1,923</u>
貸付による支出		△850	△3,513
貸付金回収による収入		70	2,750
その他の投資による支出		△427	△1,430
その他の投資の回収による収入		36	315
投資活動によるキャッシュ・フロー		△8,539	<u>△9,642</u>